

『関東大震災の時代—写真記録—復刻』

(日本近代史研究会／編 日本ブックエース
2010.4 ISBN:978-4-284-80061-7)

関東大震災の発生から復興のすすむ東京の様子までを克明に記録した、当時の写真や絵画が掲載されています。

『関東大震災を歩く—現代に生きる災害の記憶—』

(武村雅之／著 吉川弘文館
2012.3 ISBN:978-4-642-08075-0)

慰霊碑や記念物、復興のモニュメントなど、東京に残る関東大震災の爪痕を訪ね歩き、鎮魂と再生について考察しています。

『関東大震災の社会史』

(北原糸子／著 朝日新聞出版
2011.8 ISBN:978-4-02-259981-0)

大量の震災資料をひも解きながら、避難・救援・生活再建、義捐金、復興構想など、大災害から立ち上がる人々の実像を描き出しています。

『流言蜚語』

(清水幾太郎／著 筑摩書房
2011.6 ISBN:978-4-480-09390-5)

関東大震災の生々しい体験に触れながら、流言蜚語の成立条件や構造などについて詳細に分析した論考。

関東大震災から100年



大正12(1923)年9月1日に関東大震災が発生してから今年で100年。当時の状況や復興について、さまざまな角度から知るための資料を集めました。

『復興建築の東京地図—関東大震災後、帝都はどう変貌したか—』

(松葉一清／監修 平凡社
2011.11 ISBN:978-4-582-94538-6)

当時の「復興マップ」とともに、日本橋三越本店、旧服部時計店、築地本願寺、同潤会アパートなど「復興建築」がエリア別に紹介されています。

講演会を開催します

縁講演会「関東大震災と東京」

日時: 令和5年6月18日(日)午後2時～4時
場所: 柳沢公民館 視聴覚室 定員: 60人(申込順)
講師: 石井 正己氏(東京学芸大学 名誉教授)
◎6月1日(木)午前10時から申込開始。詳しくは図書館ホームページもしくはカウンターにてお尋ねください。

第12回

書名でしりとり

書名の最後の1字で次の本へつなげていく企画、第12回の文字は前回の書名から「ご」です。

『ゴッホ・オンデマンド—中国のアートとビジネス—』

(W.W.Y.ウォング／著 松田和也／訳 青土社 2015.8)

中国の「大芬村」は、絵画産業に特化した村。特に複製画の生産においては、この一つの村が世界市場の6割を占めている(出版時)! 複製とはいえ、一枚一枚手描きの本物の絵画が、年間500万枚という凄まじいペースで制作される。「現代における芸術とは何か」という問いを投げかける一冊。

ちらっと

Chiratto
Vol.41

2023年6月—2023年7月号

特集1

関東大震災から100年

特集2

キャンプ・アウトドア

連載

書名でしりとり

お知らせ

西東京市図書館からのお知らせ
FM西東京で紹介した本

キャンプ＊アウトドア



久しぶりに自由な夏がやって来ます。
風と光の中に飛び出してみませんか。

キャンプやアウトドアにお役立ちの本を集めました。ここに紹介した他にもたくさん所蔵していますのでぜひ手に。

“キャンプは料理でもっと楽しくなる!”

BBQに必要な道具や調理器具の基礎知識から、
焚き火料理、スパイシーな料理、引き立てあう酒な
ど、キャンプならではの絶品レシピを紹介。

『キャンプ料理ぜんぶー焚き火や炭で楽しむ調理術ー』
ガルヴィ編集部／編 実業之日本社 2021.9
ISBN:978-4-408-33994-8

“いにしえに思いをはせながらペダルを踏む喜び”

古くて新しい“旧街道”を自転車で気ままに楽しむ
シリーズの第四弾。今回は幕末の動乱、維新志士
や白虎隊の歩んだ道を辿ります。時には当時そのま
まの山道を、時には近所の街並みに隠れた歴史の
道を。

『旧街道じてんしゃ旅ー其の4 幕末・明治維新の道編ー』
八重洲出版 2022.10
ISBN:978-4-86144-686-3



“鳥類にもシングル・ファーザーがいる?!”

身近な野鳥から、山奥の珍しい鳥まで400種の
生態や見分け方を解説。まだ見ぬ野鳥を目指し、
森林浴も兼ねたヒーリングへ。鳴き声が聞けるQR
コード付。

『美しい鳴き声が聞こえる日本の野鳥図鑑 保存版』
里中遊歩監修 宝島社 2022.7
ISBN:978-4-299-03072-6

“季節ごとに見える光景は違い、道中に新たな 発見がある”

シニアに向け、東京近郊の低山から北海道・九州
の山まで、著者が登った16座の山を温泉と地酒
の情報と共に紹介。

『60歳からの山と温泉』
山田稔／著 世界書院 2022.8
ISBN:978-4-7927-9591-7

“歩くことは人間にとってまさに「生きる」と同 義でありー”

いにしえより人びとが歩いた祈りの道への旅。世
界遺産の熊野をはじめとする8つの古道を歩き、
知識を深めるガイドブック。「坂本龍馬、脱藩の
道」、日本の古道50選も収録。

『日本の古道を歩く』
平凡社 2018.9
ISBN:978-4-582-94586-7

西東京市図書館からのお知らせ

【展示】～関東大震災100年によせて～
期間:令和5年6月1日(木)～令和5年6月30日(金)
柳沢図書館にて実施

柳沢図書館では、関東大震災から100年という節目に、今
一度防災意識を再確認するための展示を行っています。
展示資料を通して、大震災当時の様子を知り、どうすれば
現代の災害に備えることができるかを考えてみてはいかが
でしょうか？

F M西東京で紹介した本

『江戸の女子旅
一旅はみじかし歩けよ乙女ー』
(谷釜 尋徳／著 晃洋書房 2023.2)

江戸時代に女子の旅があったこと、ご存じでした
か。女子旅のメインは、主婦の座を次の世代に譲
り渡した40～50代、自分の時間を持てる世代だっ
たそうです。誰と、どこへ泊って、何を楽しんだの
か。買い物やグルメはどうだったのか。同世代女
子の刺激になりそうです。

『金木犀とメテオラ』
(安壇 美緒／著、集英社、2020.2)

舞台は、北海道に新設された中高一貫の女
子校。東京生まれの秀才・宮田と、地元生
まれ的美少女・奥沢は、互いに嫉妬し、劣等
感を感じています。正反対に見える二人で
すが、実は二人とも、友達には言えない、家
庭の問題を抱えていました。「彼女とわた
しは似ている」。互いがそのことに気づいた
その瞬間、ちいさな奇跡が起こります。希望
を感じる、感じたいと思うラストでした。

発行:西東京市図書館
<http://www.library.city.nishitokyo.lg.jp>